

おまえさん、
片手の音が
聞こえておるか



白隠禅師 シンポジウム

Hakuin Zenji

平成29年、日本臨済宗中興の祖である白隠禅師250年遠諱に際し、その禅風をさぐり私たちの暮らしの中心にすえるべく、白隠禅師シンポジウムを東京・京都・名古屋・福岡の4会場で開催します。

日本文化のバックボーンをなしてきた日本の仏教は、いま「葬式仏教」と批判されそのあり方が厳しく問われています。21世紀において日本仏教のあるべき姿を考えた時、本来の仏教の教えである「いかに生きるべきか」を示すことが必要なのではないでしょうか。

便利で人間中心的な現代で、私たちがどのように自然と共生した暮らしを築き、私たちがいかに生きてゆくべきかを問い直すことは喫緊の課題でありましょう。

このような現代の世相を鑑みれば、白隠禅師の遠諱は、宗門人や檀信徒のみではなく、広く人々に呼びかけることのできる稀有な好機と考えられます。「縁なき人には縁を結び、縁ある人はさらなる強い縁を結ぶ」遠諱が囑望されているのです。

ブッダが人々の「どう生きるべきか」の問いに対し普く法を示されたように、四弘誓願の教えのもとに、禅師の記念すべき遠諱の意義が広く一般の方々の心に響き、生きるための指針を見出しうる報恩行事となるよう、白隠禅師の教えを通して私たちの足元を見直す機会としましょう。

平成28年11月10日
白隠禅師シンポジウム実行委員会

*東京会場は終了しました。福岡会場(平成30年1月開催予定)は改めて広報します。

主催：臨済宗黄檗宗連合各派合議所
臨済禅師1150年・白隠禅師250年遠諱事務局
共催：花園大学(京都会場)

各シンポジウムへのお申し込み方法

以下のサイト(臨黄ネット)よりお申し込みください。

<http://rinnou.net/free/hakuin-sympo-order.html>

電話の場合：臨済宗黄檗宗連合各派合議所(臨黄合議所)

TEL 075-811-5256(月～金 9:00～17:00) **FAX 075-811-1432**

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。お問い合わせも臨黄合議所までお願いいたします。



【京都会場】

日 時 平成29年 5月12日 金 9:00～15:00

場 所 花園大学 教堂
京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1

入 場 料 無料 定 員 120名

講演者
後藤榮山 龍澤僧堂師家

【名古屋会場】

日 時 平成29年 6月22日 木 13:00～16:30

場 所 熱田文化小劇場
名古屋市熱田区神宮三丁目1番15号

入 場 料 1000円 定 員 300名
(当日、受付にてお支払いください)

講演者
山川宗玄 正眼僧堂師家 / 芳澤勝弘氏

白隠禅師が開山された龍澤寺専門道場師家の後藤榮山老師による提唱式講演「白隠前後無白隠」、
ならびに「白隠禅を現代にどう生かすか」をテーマに9名の僧俗が発表するシンポジウムを開催します。

提唱式講演 「白隠前後無白隠」 後藤 榮山 老師

- 発表
- 1.「白隠墨蹟2500点 ～墨蹟大調査と図録発刊を通じて～」 江上 正道(相国寺派眞如寺住職)
 - 2.「白隠禅画墨蹟における関防印・落款について」 冨増 健太郎(花園大学国際禅学研究所研究員)
 - 3.「白隠禅を現代にどう生かすか ～『白隠禅師坐禅和讃』を中心として～」 小澤 英夫(元会社員)
 - 4.「現代社会に活かしていくための白隠禅師坐禅和讃」 蘆田 太玄(東福寺派報恩寺住職)
 - 5.「たち返り、たち返りつつ 祖師の春 ～「無相の白隠」の探究～」 松下 宗柏(妙心寺派長興寺住職)
 - 6.「白隠 ー法語としての和歌ー」 千坂 英俊(妙心寺派祥雲寺副住職)
 - 7.「慈雲尊者と臨済禅」 村上 宗博(南禅寺派円照寺住職)
 - 8.「白隠の見た黄檗禅…黄檗の禅は念仏禅か」 西川 秀敏(黄檗宗法蔵寺住職)
 - 9.「白隠慧鶴と愚堂東寔」 瀧瀬 尚純(妙心寺派寒山寺住職・花園大学国際禅学研究所研究員)

講評と総括 芳澤 勝弘氏 野口 善敬氏

講演者プロフィール

後藤榮山(ごとう えいざん)龍澤僧堂師家

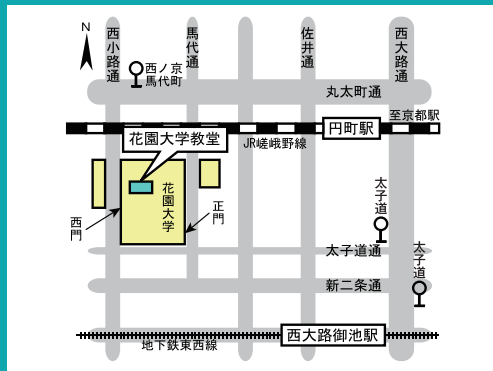
昭和5年1月	東京に生まれる	昭和33年5月	泊船軒住職
昭和20年4月	東京の泊船軒に入門	昭和45年3月	海禅寺転住
昭和30年3月	早稲田大学卒業	平成3年	中川球童老師より嗣法
同年4月	龍澤僧堂掛搭 中川宋淵老師、鈴木宗忠老師に請益	平成20年3月	龍澤寺住職
		海禅寺徹心会、不二学道会、東京大学陵禅会坐禅会師家 フランスメディテーションセンター師家	

花園大学へのアクセス

〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1

※駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

- 京都駅より／JR嵯峨野線「円町駅」下車徒歩8分、市バス26・205「太子道」下車徒歩5分
- 京阪三条駅より／京都バス63・64・65「西ノ京馬代町」下車徒歩2分、
地下鉄東西線「西大路御池駅」下車徒歩12分
- 阪急西院駅より／市バス26・27・特27・91・202・203・205「太子道」下車徒歩5分



美濃地方と縁の深い白隠禅師。白隠研究の第一人者である芳澤勝弘氏により、「美濃

の白隠」という演題でご講演いただきます。また、臨済宗妙心寺派の古刹で、「天下の鬼叢^{おにぞう}林^{りん}」として知られる正眼僧堂師家の山川宗玄老師に、『毒語心経^{どくごしんぎょう}』の提唱をしていただきます。『毒語心経』は、宗派を問わず親しまれている「般若心経」の一句一句に、白隠禅師がコメントしたもの。「般若心経」の本質を逆説、皮肉、禅的ナンセンスなどから説き、しかも悪毒に満ちた表現を用いたことから「毒語」と題され、古来、難解をもって知られています。

このシンポジウムを通して、「いかに生きるべきか」との問い掛けを、わたしたち一人ひとりが問い直していく契機になりますよう、共に学びを深める場としてまいりたいと思います。

講演 「美濃の白隠」 芳澤 勝弘氏

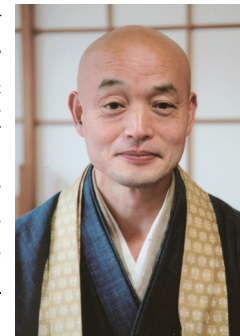
提唱 『毒語心経』 山川 宗玄 老師

お二人への質疑応答

講演者プロフィール

山川 宗玄(やまかわ そうげん)正眼僧堂師家

1949年、東京生まれ。埼玉大学理工学部物理学科卒。1974年、野火止平林僧堂、白水敬山老師について得度、正眼僧堂へ掛搭。1994年、正眼寺住職・正眼僧堂師家および 正眼短期大学学長に就任(現在に至る)。福井県勝山市越前大仏清大寺兼務住職、和歌山県由良興国寺兼務住職。著書『生きる』『無心の一步をあゆむ』『無門関提唱』他。近著は『くり返し読みたいブツダの言葉』(2017年1月)。『こども修行シリーズ 心をつよくする禅語』監修。雑誌『サライ』、『致知』にインタビュー掲載。テレビNHK「心の時代」出演(2015年)。



芳澤勝弘(よしざわ かつひろ)氏

1945年生まれ。同志社大学卒業。財団法人禅文化研究所主幹を経て、2014年度まで花園大学国際禅学研究所教授。現在、同研究所客員研究所員(顧問)、駿河白隠塾塾長。主な著書に『白隠一禅画の世界』、『白隠禅師法語全集』全15巻、『白隠禅画墨蹟』全3巻、『白隠和尚 荆叢毒藥』乾・坤、『新編 白隠禅師年譜』など。

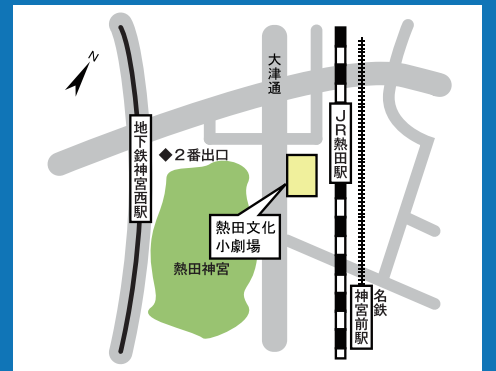


熱田文化小劇場へのアクセス

〒456-0031 名古屋市熱田区神宮三丁目1番15号

※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

- JR東海道本線「熱田」下車 徒歩1分
- 地下鉄名城線「神宮西」下車 2番出口より東へ徒歩5分
- 名鉄名古屋本線「神宮前」下車 西口より北へ徒歩8分
- 市バス「熱田区役所」下車すぐ(幹神宮2号系統、栄21号系統、金山19号系統、熱田巡回系統)



各シンポジウムへのお申し込み方法は裏表紙をご覧ください。